

みさこう・せんたんプロジェクト～佐田岬半島・地域デザイン人材の育成～

【地域課題】

- ・進学や就職を機に都市部に転出する生徒が多く、**地域の担い手が不足**
- ・地元で就職できる業種に**魅力を感じられない**
- ・地元の子供たちが**地域の良さや魅力を認識できていない**

【地域課題解決のために求められること】→本校の目指す人物像

- ・「**ブーメラン人材**」（将来、地域リーダーになる人材）の育成
- ・起業も念頭に置いた、激動の時代を**生き抜く力**の育成
- ・地域に**愛着**を持ち、ふるさとに**誇り**を持った社会人の育成

【研究開発の実施体制】

- ・コンソーシアムの編成 愛媛大学、NPO法人佐田岬ツーリズム協会、NPO法人さだみさき夢希会、NPO法人二名津わが家亭、伊方町役場総合政策課、伊方町教育委員会、公営塾未咲輝塾、愛媛県教育委員会高校教育課、愛媛県立三崎高等学校
→事業に対する指導・助言、カリキュラム開発
- ・校内教育課程委員会の実施 カリキュラム再編、学校設定科目の設置
- ・地域協働課の設置 事業計画の作成・運営

令和元年度の目標

- ・地域の中に入っての探究活動の実施
（ブーメラン人材の育成）
- ・探究活動による成果物の作成
（生き抜く力の育成）
- ・地域行事への積極的な参加
（地域への愛着・誇りの育成）
- ・積極的な情報発信の実施
（地域への愛着・誇りの育成）

取組状況

- ・総合的な学習（探究）の時間における地域での探究活動**20回**
- ・**だいたいマーマレード**（ダルメイン世界マーマレードアワード銀賞1・銅賞2）、**あいたおる**、**裂織りのシュシュ**等の作成
- ・地域行事等への参加**19回**、本校主催の地域連携活動**3回**実施
- ・学校ホームページの更新**開校日全日**、学校フェイスブックページの更新**125回**、学校行事等の案内ポスター等の作成**9回**

成果と課題

【成果】

- ・町内・町外の出身の区別なく、生徒一人一人が地域課題を自分ごととして、地域との連携活動に主体的に取り組んだ。
- 地域への愛着・誇りの高まり**
- ・外部人材と連携して活動することで、コミュニケーション能力や企画力の身長が見られた。
- 生きる力の育成・ブーメラン人材の育成**

【課題】

- ・生徒・教職員ともに負担が増加する。
- 各教科の授業において地域との連携活動実施**
- ・生徒や担当教員の知識や経験の差が大きいため、新しいことに取り組む際に企画段階で時間がかかり、実践する時間が不足する。
- 地域人材のさらなる活用**